



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 日鉄住金物産株式会社
 コード番号 9810 URL <http://www.nssb.nssmc.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋渡 健治
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 多田 昌功
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5412-5003

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	483,045	15.4	7,983	13.6	9,582	32.6	6,415	154.5
29年3月期第1四半期	418,525	△13.9	7,025	△2.9	7,223	△18.7	2,520	△57.7

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 8,138百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △881百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	207.52	—
29年3月期第1四半期	81.55	—

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	695,971	210,595	28.0
29年3月期	673,078	206,187	28.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 194,883百万円 29年3月期 189,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	105.00	—
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	90.00	—	90.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、平成29年3月期の年間配当金の合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮した場合の前第2四半期末配当金は75円となり、年間配当金の合計は180円となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000,000	8.6	32,500	5.4	33,000	6.7	19,500	6.9	630.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	30,957,800 株	29年3月期	30,957,800 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	45,792 株	29年3月期	45,368 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	30,912,260 株	29年3月期1Q	30,914,595 株

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、TDnetで平成29年7月31日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では雇用情勢の回復や個人消費に持ち直しの動きがみられ、中国では各種政策効果もあり、景気が底堅く推移するなど、全体としては、緩やかな回復を続けております。

日本経済は、雇用環境の改善に加え、企業収益が堅調に推移するなど緩やかな回復基調を維持しております。

このような経営環境の下、当社グループの連結業績につきましては、売上高は645億円、15.4%増収となる4,830億円となりました。営業利益は9億円、13.6%増益となる79億円、経常利益は23億円、32.6%増益となる95億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損益の改善により、38億円、154.5%増益となる64億円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

(鉄鋼)

鉄鋼事業におきましては、鋼材需要は内外とも、概ね堅調に推移しており、当社の販売数量は前年同期並みとなりました。販売価格は、前年度下期からの鋼材価格の回復を受け、前年同期と比較し国内、輸出とも大きく上昇しました。これらにより、売上高は666億円、20.6%増収となる3,896億円となり、経常利益はグループ会社の損益改善もあり、24億円、65.3%増益となる63億円となりました。

(産機・インフラ)

産機・インフラ事業におきましては、非鉄市況の上昇により、売上高は6億円、3.2%増収となる221億円となりました。経常利益は、持分法適用会社における負ののれん発生益の計上などにより、7億円、90.5%増益となる14億円となりました。

(繊維)

繊維事業におきましては、厳しい販売環境は継続し、前年同期にあった円高による原価低減効果の減少やグループ会社の損益悪化もあり、売上高は11億円、3.2%減収となる361億円、経常利益は6億円、39.9%減益となる9億円となりました。

(食糧)

食糧事業におきましては、食肉価格は全体としては安定的に推移しましたが、輸入鶏肉の市況変動などにより利益率が悪化したことから、売上高は16億円、4.6%減収となる346億円、経常利益は2億円、22.6%減益となる7億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権及びたな卸資産等の増加があり、前期末比228億円の増加となる6,959億円となりました。

負債合計は、仕入債務の減少があったものの、借入金の増加があり、前期末比184億円の増加となる4,853億円となりました。

純資産合計は、配当金支払いがあったものの、当第1四半期連結累計期間での親会社株主に帰属する四半期純利益の計上があり、前期末比44億円の増加となる2,105億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日公表の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,690	20,375
受取手形及び売掛金	403,720	413,236
たな卸資産	91,675	101,463
その他	20,375	21,818
貸倒引当金	△1,011	△1,108
流動資産合計	537,450	555,784
固定資産		
有形固定資産	57,783	57,832
無形固定資産		
のれん	91	79
その他	771	728
無形固定資産合計	862	808
投資その他の資産		
その他	80,224	84,714
貸倒引当金	△3,241	△3,169
投資その他の資産合計	76,982	81,545
固定資産合計	135,628	140,186
資産合計	673,078	695,971
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	224,266	208,536
短期借入金	127,883	154,667
未払法人税等	3,324	2,069
引当金	3,791	2,686
その他	26,328	34,976
流動負債合計	385,594	402,935
固定負債		
長期借入金	68,216	67,973
引当金	554	474
退職給付に係る負債	1,891	1,951
その他	10,634	12,040
固定負債合計	81,296	82,440
負債合計	466,891	485,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,335	12,335
資本剰余金	50,721	50,707
利益剰余金	115,308	118,477
自己株式	△127	△129
株主資本合計	178,237	181,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,266	10,549
繰延ヘッジ損益	△355	△352
為替換算調整勘定	3,696	3,212
退職給付に係る調整累計額	61	81
その他の包括利益累計額合計	11,668	13,491
非支配株主持分	16,280	15,712
純資産合計	206,187	210,595
負債純資産合計	673,078	695,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	418,525	483,045
売上原価	387,909	451,145
売上総利益	30,616	31,900
販売費及び一般管理費	23,591	23,916
営業利益	7,025	7,983
営業外収益		
受取利息	91	93
受取配当金	374	757
持分法による投資利益	474	1,299
仕入割引	117	144
その他	322	276
営業外収益合計	1,381	2,571
営業外費用		
支払利息	660	743
為替差損	371	25
その他	150	204
営業外費用合計	1,182	972
経常利益	7,223	9,582
特別利益		
投資有価証券売却益	20	64
特別利益合計	20	64
特別損失		
投資有価証券売却損	2	—
投資有価証券評価損	3,235	220
出資金評価損	38	—
持分変動損失	4	—
特別損失合計	3,280	220
税金等調整前四半期純利益	3,963	9,425
法人税等	1,162	2,784
四半期純利益	2,800	6,641
非支配株主に帰属する四半期純利益	279	226
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,520	6,415

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	2,800	6,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	518	2,289
繰延ヘッジ損益	△341	2
為替換算調整勘定	△2,598	△966
退職給付に係る調整額	44	20
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,306	151
その他の包括利益合計	△3,682	1,496
四半期包括利益	△881	8,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△427	8,237
非支配株主に係る四半期包括利益	△454	△99

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	繊維	食糧	計				
売上高									
外部顧客への売上高	323,038	21,458	37,356	36,330	418,183	341	418,525	—	418,525
セグメント間の内部 売上高又は振替高	206	337	0	—	545	39	584	△584	—
計	323,244	21,795	37,357	36,330	418,728	381	419,110	△584	418,525
セグメント利益 (経常利益)	3,819	783	1,626	990	7,220	2	7,222	1	7,223

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおりません。

2 セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去1百万円であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額1百万円を除き、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	繊維	食糧	計				
売上高									
外部顧客への売上高	389,651	22,141	36,162	34,664	482,620	425	483,045	—	483,045
セグメント間の内部 売上高又は振替高	200	282	2	—	485	45	530	△530	—
計	389,852	22,423	36,164	34,664	483,105	470	483,575	△530	483,045
セグメント利益 (経常利益)	6,314	1,492	978	767	9,552	29	9,582	0	9,582

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおりません。

2 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去0百万円であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額0百万円を除き、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。